

CHARACTER

～ステージでの活躍をお楽しみに～

アメリカのとある町に住む、なんのとりえもない小学生チャーリー・ブラウン。彼の周りにいるのは怒りんぼのルーシー、ちゃっかり者の妹サリー、哲学的だが指しゃぶりと毛布が手放せないライナス、ベートーベンに心酔するシュローダー、そして彼の飼い犬で破天荒なビーグル犬・スヌーピーなど、個性豊かな仲間たち。彼らの日常は、小さな冒険にあふれています。学校に行き、野球をやったり、宿題を片付けて、友だちとしゃべり合う。でも…とにかく「いい人」のチャーリー・ブラウンには、なにかと悩みがつきないのです——コミック『PEANUTS』のおなじみの場面を歌とダンス満載のスケッチで繋ぎ、最後には必ず心があたたかくなる、最高に“ハピネス”なハートフルストーリー、ミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』! ここではミュージカルの中の台詞から、各キャラクターの性格を紐解きます。



「良いことには必ず
終わりが来る」

RYOUTA MURAI

チャーリー・ブラウン／村井良大

不器用でやることなすこと裏目に出る。全くさえないけど、とにかくいい人。監督も務める野球チームではピッチャーとして奮闘。愛犬のスヌーピーからは「いつもご飯をくれる丸頭の男の子」と認識されている。「チャーリー・ブラウンは挑戦し続けるという点において世界チャンピオンであり、これは重要なことだと思う」by チャールズ・M・シュルツ。

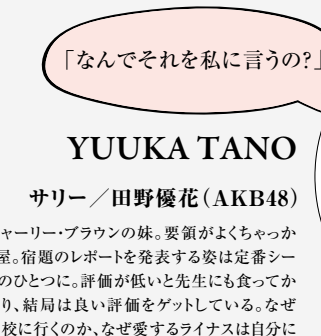


「女王国を買ってそこに女王を
叩き出して、国政を乗っ取るの。
私がトップの女王様よ!」

AYAHY TAKAGAKI

ルーシー／高垣彩陽

口うるさいガミガミ屋だけど、大好きなシュローダーの前では女の子らしい一面も。野球チームではライトを担当。将来は女王か大統領になりたいという高い願望を持つ誇り高き女子。弟のライナスからいつか毛布を引き離したいと考えている。辛口のカウンセリングが持ち味の精神分析スタンドのドクターとしてもおなじみ。

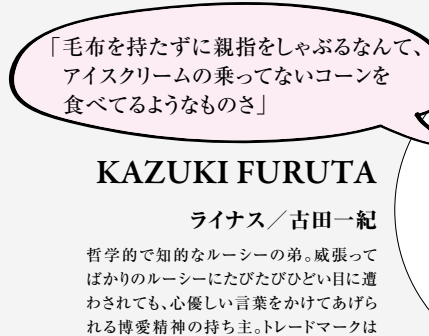


「なんでそれを私に言うの?」

YUUKA TANO

サリー／田野優花 (AKB48)

チャーリー・ブラウンの妹。要領がよくちゃっかり屋。宿題のレポートを発表する姿は定番シーンのひとつに。評価が低いと先生にも食ってかかり、結局は良い評価をゲットしている。なぜ学校に行くのか、なぜ愛するライナスは自分に振り向いてくれないのか…考えてもわからないときは彼女の哲学、「関係ないでしょ?」で解決。



「毛布を持たずに親指をしゃぶるなんて、
アイスクリームの乗ってないコーンを
食べてるようなものさ」

KAZUKI FURUTA

ライナス／古田一紀

哲学的で知的なルーシーの弟。威張ってばかりのルーシーにたびたびひどい目に遭わされても、心優しい言葉をかけてあげられる博愛精神の持ち主。トレードマークは水色の“安心毛布”と指しゃぶり。常に理性的だがハロウインのカボチャ大王にだけは妄信的。サリーに「私の愛するパパーちゃん」と呼ばれるのがとても苦手。

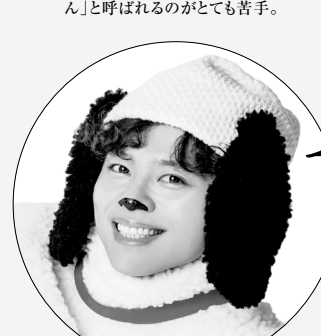


「芸術!芸術!芸術!芸術!芸術!」

MITSUAKI HIGASHIYAMA

シュローダー／東山光明

ベートーベンを敬愛している天才音楽家少年。いつもおもちゃのピアノを弾いており、彼がピアノ以外に時間を費やすのは、チャーリー・ブラウンが監督をつとめる野球チームからキャッチャーとして召集されるときと、ルーシーからの熱心な愛の告白を払いのけているとき。どんなときだった彼の頭の中を支配するのは「芸術!」。



「まあ、典型的な犬の人生だね。
あの丸い頭が学校から帰ってきたら、
興奮したフリをするんだ」

AKINORI NAKAGAWA

スヌーピー／中川晃教

チャーリー・ブラウンの飼い犬で、想像力に富み、自信に満ちあふれた“世界で一番有名なビーグル犬”。〔フライング・エース〕〔ジョー・クール〕〔世界的に有名な弁護士〕”などさまざまなキャラクターに扮する変装好き。とっておきは“ハッピーダンス”で喜びを表現する食事の時間! 黄色い小鳥のウッドストックが親友。

?????

オズマー先生／大河悠河 (声)

サリーの担任の先生。個性的なレポートにもシビアな採点で対応。PEANUTSでは貴重な正真正銘の大人。

「きみはいい人、チャーリー・ブラウン」2017.4.9[sun]—4.25[tue]

チケット好評発売中 料金 10,800円(全席指定・税込)

インターネットでのご購入は【東宝ナビザープ】まずはご登録を!
東宝演劇ホームページからアクセス <http://www.toho.co.jp/stage/>

【東宝テレザープ】03-3201-7777 営業時間 9:30～17:30

その他、お取り扱いプレイガイド
チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット、CNプレイガイド、セブンチケット

4/9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
13:30	●					●	●					●	●			
14:30		●				休	●		●		休	●				●
18:00	●					休	●	●	●		休	●	●			●
19:00	●	●	●	●			●	●	●	●		●	●			●

●=貸切公演

日比谷 シアタークリエ 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-2-1

Text by: Yuka Yokozawa

THE BROADWAY MUSICAL

きみはいい人、 チャーリー・ブラウン

スペシャルガイド

大人のための
SPECIAL
GUIDE

HAPPINESS IS…ミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』が観られること!

「ミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』ってどんな作品?」と、興味津々のみなさんに、ミュージカルの歴史から原作コミックの『PEANUTS』について、そして2017年の日本版の見どころをお伝えするスペシャルガイドをお届けします!



幸せは敵を愛すること

1964.12.06

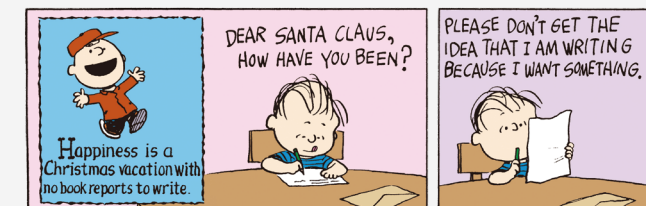


幸せはクリスマス
プレゼントのお礼の
手紙を残さず書くこと

やあ、チャーリー・
ブラウン…入れよ…

ほらね?
言った通りだろ…

1964.12.27



幸せは宿題なしの
クリスマス休み

サンタクロース様、
お元気ですか?

何か欲しいから
書いてるんじゃない。

1964.12.20

「SNOOPY COMIC
ALL COLOR 60'S」
(角川文庫)に収録



I ミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』は、アメリカ生まれの人気コミック『PEANUTS』に登場するチャーリー・ブラウン、ルーシー、サリー、ライナス、シュローダー、そしてビーグル犬のスヌーピーが繰り広げる物語。そう、日本でもおなじみのキャラクター、スヌーピーたちのミュージカルです。

II 『PEANUTS』——多くの日本人にとってはキャラクターグッズとしての印象のほうが強いかもしれませんが、コミックとしての歴史は長く、原作者のチャールズ・M・シュルツ氏が初めて新聞に連載を開始したのは1950年10月2日のこと。可愛らしく個性的なキャラクターと、作者の哲学が垣間見えるシニカルでユーモラスでハートフルな日常描写。シンプルな線の中に詰め込まれた豊かな感情表現は読者の心をガッチリと掴み、やがて『PEANUTS』は世界75カ国で愛される作品へと育っていくことに。日本では1960年代後半に詩人の谷川俊太郎氏が訳をつけたコミックブックが発売、時を同じくしてキャラクターグッズも手に入りになり、一気にその知名度を広げていきました。

III シュルツ氏が1962年に出版した『幸せはあたたかい子犬 (HAPPINESS IS A WARM PUPPY)』という本があります。このタイトルは、1960年4月25日掲載話でルーシーがスヌーピーの頭をなで、ぎゅっと抱きしめたあとに言った台詞ですが、実は“HAPPINESS IS ~”は、『PEANUTS』という作品のひとつの核とも言えるフレーズ。

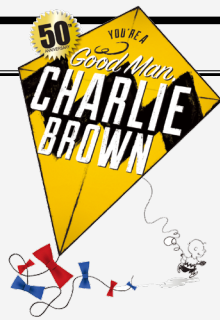
コミックではそのあとに続けて“自分の名前が入った図書館のカードを持つこと”“フライドポテトのつけあわせ!”など、発言するキャラクターのセンスが光るバリエーションを見つけることができます。ちなみにミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』では、さまざまな“HAPPINESS IS~”が登場する『Happiness』という素敵なナンバーも用意されています。

IV そう。シュルツ氏がこの『PEANUTS』で伝えたかったのは、身の回りに存在している無数のしあわせのカタチ。決して大げさではなく、毎日の中でふと見つけてしまう“自分だけのとっておき”の大事なのです。コミックにはミュージカルに登場するキャラクター以外にもたくさんの仲間が描かれています。彼らはみな自分に正直で、友だちにやさしく、困難も糧にしながら生きることをエンジョイしています。「♪なやみはカバンにつめこんで 笑え 笑え 笑え~」。『PEANUTS』は数々のアニメーション作品にもなっています。これは、その中のサマーキャンプのエピソードでキャンプファイヤーを囲んだ『PEANUTS』の仲間たちが歌っている歌なのですが…人生のひとつのこたえが刻まれているとは思いませんか? シュルツ氏は『PEANUTS』を子ども向けに描いたことはないと言っていたそうです。さあ、大人のみなさん。肩の力をちょっと抜いてみてください。そして、改めて『PEANUTS』の仲間たちの会話に耳を傾けてみてください。日常を観察してみてください。あなただけの“HAPPINESS IS~”がきっと見つけれられるはずです。

4.9(sun.)—4.25(thu.) シアタークリエにて上演!

MUSICAL

～PEANUTSには歌とダンスがお似合い～



I 作曲家、クラーク・ゲスナーが自主的に『PEANUTS』のキャラクターからインスパイアされた曲を書き始めたのが、ミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』の始まり。その熱意は**1967年、オフ・ブロードウェイ初演**というカタチで実現します。そして**ドラマデスク賞2冠**（ベストパフォーマー賞／最優秀演出家賞）、**アウター・クリティックス・サークル賞**（最優秀オフブロードウェイミュージカル賞）、**シアター・ワールド賞、クラレンス・ダーウेंट賞、グラミー賞ノミネート**（最優秀ミュージカルアルバム賞）といったアワードに輝く快挙も達成。その後、観客の期待に応えるべく1970年にアメリカツアーへ出発。9都市で計202回の公演を成し遂げたのち、晴れてブロードウェイに進出！ 1971年の2月14日にクローズするまで、オン・オフ合わせてのべ**1644回**の公演を打ち上げました。

II 本作が再び注目されたのは、**1999年にブロードウェイでスタートしたリニューアル版**。初演ではパティという女の子だったポジションにサリーを配し、**マイケル・メイヤーが演出、追加脚本**も書きました。また、作曲家**アンドリュー・リッパが追加音楽とオーケストレーション**および追加の作詞を、**振付は『キンキー・ブーツ』の演出家、ジェリー・ミッチェルが担当**。現在、ブロードウェイで大ヒットを飛ばしているミュージカルのトップクリエイターたちが、その魅力をふたたび開花させたのです！ そして…**チャーリー・ブラウン役は、『RENT』のマーク役で有名なあのアンソニー・ラップ**が登板。共演のクリスティン・チェノウェスはサリー役が評価されトニー賞助演女優賞を受賞。この作品が、『WICKED』のグリンダ役をつかむきっかけとなりました。さらに**スヌーピー役のロジャー・パートもトニー賞助演男優賞を獲得し、ダブルの栄冠に！** その他**ドラデスク賞3冠獲得**（リバイバルミュージカル賞／最優秀男優賞／最優秀女優賞）、**グラミー賞ノミネート**（最優秀ミュージカルアルバム賞）も果たしています。

III 大人にこそ響く“HAPPINESS IS～”の精神で誠実にクリエイトされたミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』。コミックやアニメーションと並び、アメリカで確実に市民権を得た本作は、近年も2008年一夜限定のコンサートが開催されたり、2016年のオフ・ブロー

ドウェイ公演が行なわれるなど、深化を遂げつつ世代を超えて愛され続けています。

IV 過去には1968年、116回公演を果たしたロンドン版のほか、**1977年には日本版の初演が上演**されました。チャーリー・ブラウンを演じたのは『上を向いて歩こう』などのヒット曲でも知られる国民的大スター、**故・坂本九さん**。その後、**2000年にも上演**され、チャーリー・ブラウンはバラエティ番組でおなじみの**小堺一機さん**が演じ、**市村正親さん**（スヌーピー）、**土居裕子さん**（ルーシー）などエンターテインメントの第一線で活躍されている俳優・女優さんたちがご出演。2001年には同じカンパニーで再演されています。

V そして2017年、**今年はミュージカル初演から50周年となるアニバーサリーイヤー！** 記念すべきタイミングでの新たなミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』日本版。すでにその歴史に名を連ねるにふさわしい、素敵なカンパニーが誕生しています。主なクリエイター陣は…

【脚本・音楽・詞】クラーク・ゲスナー
1960年代の初めに『PEANUTS』のキャラクターに基づいて曲を書き始める。その他にもいくつかのミュージカルの作曲を手がけたが、『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』が代表作となった。テーマ曲『Happiness』はヒットスタンダードとなり、様々なアーティストによって録音された。

【追加脚本】マイケル・メイヤー
『ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ』の現プロダクションでトニー賞及びドラマデスク賞候補となる。主なブロードウェイ作品に『Spring Awakening／春のめざめ』『アメリカン・イディオット』など多数。

【追加音楽・詞】アンドリュー・リッパ
2000年、脚本・音楽・詞を担当した『The Wild Party』でオフブロードウェイデビュー。トニー賞作曲賞にノミネートされた『アダムス・ファミ

リー』や『ビッグ・フィッシュ』などの大作ミュージカルを多く手がける。

【訳詞・演出】小林 香
『ZANNA』『カルメン』など数々の海外ミュージカルに携わる一方、演出・脚本・作詞を一手に担うオリジナルミュージカルと『SHOW-ism』

interview 小林 香

ミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』に出会ったきっかけは、『Happiness』というナンバー。とても素敵な曲で、そこからアルバムで全曲聴き、「なんていいミュージカルなんだ!」と思い続けていました。本作に登場するPEANUTSの仲間たちはすごく子どもらしいんですけど、現実の子ども像とは少し違います。彼らは人生の哀しみややり切れなさを知っていて、深い、いいことを言うんです。それがまたつい「クッス」としてしまうユニークな言い回しで、大人の胸にずっと残るような台詞で。私は彼らのことが大好きです。

今、現実社会を見回すとなかなかに厳しいことが増えていて、誰もが生きることに息苦しさを感じているようにも思えます。そんなとき「ちょっと一回落ちついて思い出そうよ。この、身体の真ん中にあるモノ(heart)を!」と、ブレイクさせてくれるのがチャーリー・ブラウンたち。彼らのステージを観た方がなにか甘いモノや柔らかな感触を思い出して、優しく温かな感情を抱ける——そんな、“手に届くしあわせな時間”がここにはあると思うのです。

Happiness is simple! 初演の50年前からずっと変わらないこの素朴さは、心に深呼吸をさせてくれます。友だちにチョコチップクッキーをもう一枚もらっただけで一日が豊かになる、自然と笑顔になれる。しあわせって、そんなものですよ?

子どもだましではなく、“大きくなった人々”へのやさしさに満ちた、笑顔あふれるミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』。ここにあるしあわせ、変わることのない素朴な気持ちを大切にお届けしたい。そして観終わったあとは…ぜひスマイリーフェイスでお家に帰って欲しいですね。

シリーズなどショーの創作を得意としている。作詞、テーマパークのパレード演出など演劇界以外でも活動のフィールドを拓けている。

…と、ミュージカルファンも信頼を寄せずにはいられない布陣。そして、注目のキャストは…

次のページへ!

CHECK!!

もっと知りたい、ミュージカル『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』

DVD『きみはいい人、チャーリー・ブラウン』
ミュージカルのストーリーを基にして作られたアニメ作品。おなじみのキャラクターたちが名曲の数々を披露! 特典映像[ピーナッツ版ブロードウェイミュージカルができるまで]ではシュルツ夫人もご登場。

CD『You're a good man, Charlie Brown』
現在インターネットで購入できるのは、2000年(オリジナル・キャスト録音盤)、2012年(1999年のブロードウェイ・キャスト録音盤)、2016年(オフブロードウェイ公演の子役たちによる録音盤)の3バージョン。違いを聴き比べてみるのも楽しいのでは?

児童書『スヌーピーと、いつもいっしょに』(学研)

ミュージカルの作者クラーク・ゲスナーがなぜこの作品を作るに至ったか、その経緯と初演時の様子が描かれています。



帝国ホテル東京でPEANUTSを楽しもう!

【東京】宿泊プラン **GRAND CHEF SNOOPY**

9/30(土)まで 大好きな料理長スヌーピーと楽しいひとときを。

客室タイプ(1室料金)

【本館】デラックスツイン(42㎡) 3/31(金)まで 2名様 ¥87,000
4/1(土)～9/30(土)まで 2名様 ¥94,000

※1泊朝食付き。サービス料・消費税込。宿泊税別。 ※1日にご用意できるお部屋数に限りがございます。

特典 ①料理長スヌーピーオリジナルグッズをプレゼントいたします。(1回のご滞在につき、お1名様1つ)
②プラン限定の洋朝食を“BENTO(弁当)スタイル”でお部屋にお届けいたします。

ご予約・お問い合わせ 帝国ホテル 東京 客室予約課
TEL.(03)3504-1251
(月～金9:00a.m～9:00p.m./土9:00a.m～8:00p.m./日・祝日9:00a.m～6:00p.m.)
02ペナリケタ / 0120-115489

【東京】レストラン パークサイドダイナー **PEANUTSのティータイム**

3/1(水)～4/25(火)まで 2:00p.m.～11:00p.m.(L.O)

チャーリー・ブラウンをイメージした3種類のスイーツをかわいく盛り合わせたデザートプレートとドリンクをご用意いたしました。

チャーリー・ブラウンのチェリータルト&ブラウニー ¥1,500
料理長スヌーピーの大好きなバナナアイスのシェイク ¥1,200
チャーリー・ブラウンのスペシャルレモネード ¥1,200

※消費税込。サービス料別。食材によるアレルギーや食事制限・予約があるお客様は、係にお申し付けください。お食事前の都合により、メニュー内容等が変更となる場合がございます。

その他、スヌーピーやピーナッツの仲間たちをイメージしたオリジナルコース「料理長スヌーピーのレストランプラン」をご用意しております。詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ パークサイドダイナーTEL.(03)3539-8046 http://www.imperialhotel.co.jp



HISTORY

1960年代 クラーク・ゲスナーが『ピーナッツ』をモチーフにした曲を作り始める

